

【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2024年 10月 26日
留学先大学	ニューヨーク州立大学バッファロー校 (日本語名) University at Buffalo (現地言語名)
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している (以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名： 現地言語での名称： <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	2024年8月～2025年5月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部
学年 ※出発時の本学での学年	2年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

私は学部の学生団体に所属していたので、留学経験のある先輩方から情報を集めました。まず協定留学の書類申請・面接の段階では、何を学びたいのかをはっきりさせておきました。それまで幅広い分野の授業を履修していたこともあり、どの分野を中心に学びたいのか明確にしておくことで学習計画も立てやすくなりました。言語学習の面では、必修の英語のクラスに加え、学部の留学生と積極的に交流するようにしました。

II-1. 留学のための渡航前手続き (留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：J1	申請先：アメリカ大使館
ビザ取得所要日数：約1か月 (申請してから何日/何週間要したか)	ビザ取得費用：405\$
1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？ また、どのように手配しましたか？	
パスポート、英文残高証明書、DS-2019(留学先大学からの書類)、証明写真など	
2. 具体的な申し込み手順を教えてください。	
留学先大学から申請のための書類が届いたら、オンラインで申請→アメリカ大使館にて面接。	
3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？	
アメリカで何をやるのか。→何を勉強するのか。→なぜバッファローという都市を選んだのか。	
4. ビザ取得に関して困った点・注意点	
夏にかけてビザ面接の申し込みが非常に混んできてくるため、留学先大学から必要な書類が送られてきたら、すぐにオンライン申請することをおすすめします。	

II-2. 留学のための渡航前手続き (その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい (現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等)。

現金に関しては、友達と割り勘をするときなどに意外と使います。学校内のATMで引き出せますが、特に1\$札は入手困難なため多めに両替していった方がいいと思いました。通信はMintMobileという格安SIMを契約しました。このSIMはカナダでも使えるためとても便利です。その契約の流れで電話番号はアメリカのものを入手しました。iMessageやWhatsAppで連絡先を交換することもあり、国番号を伝えずに済むため便利です。荷物は、キャリーケース2つ(90L/70L)に服や日用品、日本食など最大限詰め込んでいきました。ただ現地での旅行用にボストンバックも持っていくと便利です。また国際便で日本から荷物を送ることもできます。

Ⅲ. 現地到着後のなぐれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	Delta				
航空券手配方法	Fly Delta ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	Buffalo Niagara International Airport	現地到着時刻	11:00		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の 出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input checked="" type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ()
移動の所要時間	HND-->ATL 13h ATL-->BUF 2h BUF-->Campus 20min				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等 空港タクシーでキャンパスまで行きました。ちなみに夏は夜 8 時半頃まで明るいですが、到着が夜中だと不安だったため乗り換えの空港近くのホテルで一泊、翌日朝出発して現地に午前中に着く便を予約しました。					
大学到着日	8 月 18 日 12 時頃				

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ()	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (二人部屋の寝室×2 他は 4 人で共有)	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (現地の学生)	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他 ()	
住居の申込み手順	大学から送られてきたフォームに従って申し込みました。	
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？		
渡航の 1 か月半前くらいに決まりました。		

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	8 月 21 日 (ただ 8 月 19 日から 1 週間、任意参加のイベントが毎日ありました。)
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料 (金額：)
内容と様子は？	授業、生活、保険や医療サポートについての説明。自己紹介。ランチ会。
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	8 月 26 日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？ いつ、どこで、方法は？ 日数、料金は？ トラブルは？

現地到着後、今後滞在する上で必要な書類の申請をオンラインで行いました。

2. その他現地でした手続きは（健康診断、予防接種等）？ いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

アメリカ国外への旅行のための、DS-2019 の追加の手続きをオンラインで申請しました。

3. 現地で銀行口座を開設しましたか？ 手続き方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

していません。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続き方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

していません。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に（7月15日頃）

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他（ ）

到着後に（8月22日頃）

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他（ ）

登録時に留学生として優先されることはありましたか？

あった なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

明治大学の履修登録と同じようにオンラインで登録ができました。

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

変更、追加、削除ができます。たまに人数制限がかかって取れない授業があるそうなので、早めに履修登録を開始すれば、取りたい授業は取れると思います。



VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入

	月	火	水	木	金	土	日
5:00							
6:00							
7:00	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食		
8:00	課題	課題	課題	課題	課題	起床・朝食	起床・朝食
9:00	〃	〃	〃	テニス	〃		課題
10:00		〃		〃			〃
11:00	授業	昼食	授業	昼食	授業		〃
12:00	昼食	授業	昼食	授業	昼食	昼食	昼食
13:00	授業	〃	授業	〃	授業	外出	課題
14:00	課題/休憩	〃	JPN TA	〃	JPN TA	〃	〃
15:00	〃	〃		〃		〃	〃
16:00	〃	JPN tutorial	JPN tutorial	JPN tutorial		〃	〃
17:00	JPN tutorial	ジム	夕食	ジム	友達と遊び	〃	〃
18:00			テニス		〃		〃
19:00	夕食	夕食	〃	夕食	〃	夕食	夕食
20:00					〃		
21:00	課題	課題	課題	課題	〃	課題	
22:00	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
23:00	〃	〃	〃	〃		〃	
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

ニューヨーク州立大学バッファロー校を志願した理由として、興味のある授業が多かったことが挙げられます。私は多文化社会に興味があり、社会学や犯罪学を中心に学びたかったため、その授業が豊富にある大学を調べて他の志望校も決めました。この大学が位置するバッファローという都市は、ニューヨークと聞いて想像するようなシティはなく、自然が豊かで車の音も少ない、とても治安のいい街です。アメリカで生活する上で車があるに越したことはありませんが、学校のシャトルバスで Walmart/Wegmans/Target/ Trader Joe's といった大型スーパーに行けますし、少し足を延ばせばダウンタウン、そして世界三大瀑布のひとつ、ナイアガラの滝に車で 30 分ほどで行くことができ、同じく車で 3 時間ほどでカナダのトロントに遊びに行くこともできます。そしてキャンパスはとても広く、カフェテリアや図書館も充実しています。イベントもかなり多く、コンサートやアメフト、バレーボールなどの試合が校内のスタジアムや体育館で行われるため試合観戦を楽しむこともできます。

授業に関してですが、私は講義を 4 つと日本語の TA をする授業を 1 つ履修しています。講義では初めかなり苦戦しましたが、1, 2 週間でだんだんと耳が慣れてきます。しかし、聞いたことのない専門用語が多い授業もあり、2 か月たった今も苦戦している授業もあります。一方で日本語の TA は、日本語の授業に参加して先生の補佐・ペアワークに参加するなどが主な仕事です。国際日本学部で「日本語教育学」を履修していたこともあり、日本語の授業に参加することはかなり興味深いです。また日本語のチュートリアルにも参加が必須で、生徒の課題である日本語でのインタビューに答えたり、生徒と日本語・英語でコミュニケーションをとったりと、とても楽しいです。またそこで週末遊びに行くような友達もでき、大人数で車で小旅行するなどしました。現地の友達を作るのは大変だったため、日本語の TA のクラスをとってかなりよかったと思っています。生活面では、私は自炊をするため最初アパートに住んでいました。しかしルームメイトのたびたびの問題に悩まされ、寮のほうにルームチェンジしました。どちらも住んだ感想として、たしかにアパートの方が広々としていてキッチンもたった 4 人で共有ととてもいい環境だったと思いますが、寮にもいくつかキッチンがあり、自分の部屋に小さい冷蔵庫も所持できるため、問題なく生活できると思います。

また、留学する上でかなり大切だと感じたこととして「なんとかなる、精神をもつこと」「わからないことがあれば自分ですぐに聞く」ということです。留学の手続きや言語など、いろいろな困難にぶち当たり、何度も不安になりましたが結果すべてなんとかなりました。むしろこの精神をもたないとやっていけなかったです。また、とくに手続き面などでなにか分からないことがあればすぐに学校に質問するなどすばやい行動がかなり大切だと実感しました。

さいごに、長期の協定留学のほかにも、夏季・春季休暇中の短期留学や海外インターンシップなど、留学にもいろいろが選択肢があります。私はアメリカの文化を理解し、多文化社会について「学びたい」、そして生活する上で言語のスキルも同時に向上させ、これらの経験を将来に生かしたいという理由で長期留学を選択しました。実際、現在履修している社会学は、日本では学べないほどかなり深く、興味深いです。アメリカは人種問題やジェンダー問題、不平等問題などをかなり抱えている国で、日本には知らなかったネガティブな現実も学ぶことができ、アメリカで社会学を学ぶことによりかなり価値があると感じています。経験した先輩に聞くなどして、自分のしたいことに合った留学方法・国を選ぶのが大切だと思います。また物価高・円安というなか留学をするのはかなりの決断が必要だと思いますが、間違いなく一生ものの経験になると思います。